



**I**nteractive **T**raining in **C**ommunication - **J**apan

Volume36 July 2018

III

目 次

Table of Contents

今期のテーマ	1	2017-2018 Theme
年次大会基調演説	2	Annual Conference Keynote Address
役員・任命役員からのメッセージ	3~5	Message from Officer & Appointed Officer
事務局長からのメッセージ	6	Message from Officer Manager
常任委員会報告	7	Committees Reports
特別委員会報告	8	Special Committee Reports
第36期年次大会会則決議審議結果	9~10	Report on the Bylaws
講演	11	Lecture
教育セッション報告	12~14	Training Session Reports
年次大会結果報告・挨拶	15	Report and Gratitude for ITC-J Conference
スピーチコンテスト（日本語）	16	Speech Contest (Japanese)
スピーチコンテスト（英語）	17	Speech Contest (English)
大会アルバム	18~19	Conference Photo Album
笑顔のひとコマ	20~21	Beautiful Smile
晩餐会&表彰アルバム	22	Dinner & Commendation Ceremony Photo Album
次期役員・指名委員会	23	Next Term Theme・Officers
次回年次大会案内	24	Invitation to Next ITC-J Conference
会合報告「ITC-Jのつどい」 観光アルバム	25	Conference Report Sightseeing Album
周年記念例会報告	26	Club Anniversary Meetings
英語・バイリンガルクラブコメント	27	Comments from English & Bilingual Clubs
小中高校生スピーチコンテスト	28~29	Speech Contest by Students
輝く人紹介	30~32	Introduction Brilliant Members
追悼報告・編集後記	33	Memorial Addresses・Messages from Editors
ITC-J 宣誓・ITC-J 声明文		ITC-J Pledge・Mission Statement of ITC-J



ITC-J 第36期テーマ

2017—2018

# You Raise Me Up

やさしさと励ましのコミュニケーション

Let us encourage each other with our tender mind.

## 今期の目標

- ① より良い新組織を構築する
- ② 事務とメールの簡素化
- ③ 社会貢献に目を向ける

## Objectives of this term

- ① Construct a better new organization
- ② Streamline the paperwork and correspondence
- ③ Contribute to the society

## 年次大会基調演説

### 「品格あるコミュニケーション」

第36期 ITC-J 会長

西村 みつ子



「今こそ私たちが今まで ITC で学んできた品格あるコミュニケーションの力をフルに使うべき時です。批判や非難ではなく優しい気持ちで励ましあいながら、これからの変化の過程を皆で楽しもうではありませんか」と1年前に私は会長就任挨拶をしめくくりました。

会員の皆様方のご意見やご協力と各委員会の献身的なご努力のお陰で組織再生のための新しい一歩を踏み出すことができました。

私たちは今までになく ITC-J の将来について真剣に話し合い、コミュニケーションの重要性について考えました。コミュニケーションで大切なことは「話す」ことよりむしろ「聞く」ことだと言われます。口は一つしかないのに耳が二つあるのは、話すことの2倍、心で聴きなさいということだそうです。私たちは相手の話や意見を聞く時には忍耐強く自分の気持ちを抑えることも必要です。また自分の考えは、言葉を選んで誠実に伝えなければなりません。相手に分かりやすく傷つけないように、敬意と思いやりをもって、話すことが重要だと思います。人との交わりの中で長年切磋琢磨して磨かれるものが品格だと考えます。品格あるコミュニケーションを身に付け、説得力があり相手の気持ちに寄り添うことができるコミュニケーションを私達 ITC-J 会員が目指すべきではないでしょうか。今期の会長の経験を通して、ますますその思いを強くしました。

### “Communication with grace”

The 36<sup>th</sup> President of ITC-J

Mitsuko Nishimura

A year ago I concluded my acceptance speech as follows: “Now is the time when we put into practice the communication skills that we acquired from ITC trainings. We should enjoy the process of changes together, and we should do this by encouraging each other with warm hearts and not by criticizing or accusing one another.”

Thanks to the feedback and cooperation of the members and tireless efforts of each committee, we have made a new stride in rebuilding the organization.

We have discussed the future of ITC-J in a serious manner, and gave profound thoughts on the significance of communication than ever before. In communication, it is said that listening is more important than speaking. I hear that the reason why we have only one mouth and two ears is we should listen twice as much as we speak. When we listen to others, patience to control our emotion is needed. When we speak to others, we should choose appropriate words and convey them sincerely. I'd like to say it is quite important to keep respect and sympathy in our mind so that our speech will be easy-to-understand and thoughtful enough not to hurt one's feelings. Grace can only be gained through our continued effort to practice a good communication with others. Through my experience as President of ITC-J, I have been still more convinced that members of ITC-J should aim to acquire this Grace in our communication and improve our communication skills to be more persuasive and considerate.

# 役員からのメッセージ

## 《サポートビューローから》

第一副会長 高橋 和子

今期サポートビューローは1カウンスル会合と10クラブ例会で活用されました。その内、会報Ⅱ号とⅢ号で6クラブの第一副会長からの活用報告を掲載させていただきました。活用したクラブには1回3,000円の補助金が支給されました。

### サポートビューローを活用して

#### カウンスル No.4 福山クラブ

第一副会長 村上 敦子



3月16日（金）3月例会プログラムでサポートビューローを活用させていただきました。講師は各方面でマナー講師としてご活躍される奈良クラブ中尾光子会員です。

日本の美しい伝統を忘れがちな昨今、日本の文化を次世代に伝えるには、まず知ることから始まるのではないかと『伝えたい美しい装い』というテーマで教育をしていただくことになりました。簡単にできる着付け、知っているようで知らない風呂敷の包み方など興味深い内容を楽しくわかりやすくお話ししていただきました。他クラブからも大勢の会員が参加され、とても賑やかで充実した例会になりました。

ITC-J 会員の方だからこそ、信頼してお願いできるサポートビューロー。他カウンスルや他クラブという垣根を超えた交流により、クラブに新風を吹き込むことができよい刺激になりました。遠い所、お越しいただいた中尾様に感謝致します。

#### カウンスル No.2 阪神クラブ

第一副会長 木下 恵美子



4月6日（金）阪神クラブにおいてサポートビューローを活用して西宮クラブ佐伯省吾会員に「食育とは生きるための基礎知識」のテーマで講演をお願いしました。佐伯氏は食を通して日本の素晴らしい食文化を伝える講演活動をしています。

この日は食のマナー、健全な食事、命を戴くことへの感謝また手を合わせて“いただきます”をすることの大切さなど心に残る話をたっぷり聴かせていただきました。今では孤食や個食が増え家族揃って食事をする世帯も減ってきました。そういうことが子供たちに及ぼす影響、豊かな人間性を育むための食育の重要性を話されました。安全な食品を選ぶこと、脳の働きには朝食が重要であるなど具体的なアドバイスもたくさんいただき食生活を見直すいい機会をいただきました。今回は男性会員ということもあり、いつもと違う緊張感が漂いサポートビューロー活用ならではの新鮮なプログラムになりました。

#### カウンスル No.6 奈良クラブ

第一副会長 中尾 光子



4月25日（水）イースト神戸クラブ筆本美智子会員にサポートビューローを活用して「ロールプレイを楽しむ」というテーマでワークショップを行っていただきました。

ロールプレイの背景、特徴、効果や流れについての教育から始まりました。その後、皆でロールプレイを楽しみました。論題に「高齢者ドライバーについて」を選びゲストも加わっていただき順次、自分の役割を決めて全員で役割になりきって意見を活発に述べ合いました。筆本会員のお陰で奈良クラブは興味深く学び、会員が少なくとも出来るロールプレイを楽しみ笑顔溢れる例会となり会員一同大喜びでした。

サポートビューローを活用させていただき久しぶりのプログラムに新たな発見をいたしました。

## 役員からのメッセージ

### 《今期を振り返って》

第二副会長 布野 泰子

今期は、突然の国際解散からスタートし、PREM 委員会も会員委員会となりました。クラブ数67クラブ、会員数1008名でスタートしましたが、5月7日現在、クラブ数67クラブ、会員数1023名、入会者25名、退会者10名となっております。会員減少、高齢化、等問題点が多々ありますが会員の皆様の会員増員への地道な努力のたまものと感謝申し上げます。

今期の会員委員会の委員の皆様は各カウンスルから出ていただき ITC-J とカウンスルがより密接に活動することが出来ました。

各カウンスルの活動で、小中学生スピーチコンテスト（ひがし広島クラブ）、高校生スピーチコンテスト（カウンスル No.3）、ITC-J の集い（カウンスル No.7）などは永年継続して活動しており地域での ITC-J の認知度を高め会員増強にも役立っていると思います。

名称、ロゴマークが新しくなったことに伴い ITC-J のリーフレットを作成しウェブサイトに掲載しております。広報活動に大いに活用いただきたく思っております。

例年通り、継続会員の表彰を年次大会晩餐会において行います。永年 ITC-J 会員としてご努力なさってこられました方々を皆様でお祝い致しましょう。

### 《ITC-J 第36期書記を経験して》

書記 田中 和美

#### 書記の役目

- すべての会合の議事録を作成し、写しを役員会に提出する。
- 会長又は ITC-J 役員会の指示に従い通信事務を行う。  
（例えば、周年例会や周年会合にお祝いメッセージカードを送付する）
- ITC-J 内のカウンスル役員名簿を保持する。
- ITC-J 年次大会における、公式の歴史となる役員会の年次報告書を編集する。
- 役員で手分けしてカウンスルを公式訪問する。

#### 今期ならではの役目

- 新組織の名前の投票結果をまとめた。
- 新たにできた組織検討委員会に出席し書記を務めた。
- 新組織 ITC-J のロゴマークとバッジの投票に参加した。

ITC-J の新組織の立ち上げに深くかかわり、私自身の一票がいろいろなことの決定に影響する責任をひしひしと感じた。会長を始め役員の方々が手際よく、次々に問題を処理する姿を間近に見ることができたことは良い経験になった。

## 役員・任命役員からのメッセージ

### 《今期を振り返って》

会計 山内 昌子

一年前、ITC 会則の役員の資格で「会計は過去3年間正会員であること」のみと確認し、なぜかほっとしたことを思い出します。昨年度末、突然の ITC 国際の解散があり怒涛のような新年度が始まって、新組織の名称・ロゴ・会則・再編成等次々と決定された新生 ITC-J 誕生の過程を役員会の一員として経験させていただき、全国のカウンシルやクラブから役員会へ寄せられる様々なご意見を通して多くのことを学びました。

組織の名称変更に伴い、クラブ会計書類は、ITC 日本リージョン（仮称）から、ITC、ITC-J と2回差し替えを配信しました。クラブ会計から受け取る会員情報の内、退会、新入会の情報を ITC-J メールで会員全体にお知らせしました。毎回、退会のお知らせには心を痛め、新入会員のお知らせには、役員一同喜んで歓迎するメール交換がなされたことが心に残りました。

会計の主な任務は ITC-J 名義の銀行口座の全ての資金を役員会の指示の下に管理し収入と支出を正確に記録し、財務報告と決算報告を作成することです。今期は、会員数減による収入減に加えて、新しい組織のための経費増が見込まれたので、為替準備金を解約して予算が立てられました。予算に沿って、役員・委員の皆様の活動が円滑にできるように支出を管理しています。次期年会費の集金と決算報告書作成がありますので、会計はこれから年度末が一番忙しい時になります。

議会法規役員 葛谷 美紀子

「拠り所が無くなったなー」が正直な思いです。

「尋ねられた時だけ助言をいたしましょう。そして、質問を受けたら適切な回答をしましょう」これは 私が教えられた議会法規役員の姿勢です。前年度までは調べても自信がない時は、国際議会法規役員にお聞きしていました。しかし今期からは組織の一番上が ITC-J。

ITC-J が議事運営法で典拠とするロバート議事法新改訂版はほぼ10年ごとに最新版が発行され、現在の最新版は2011年発行「ROBERT'S RULES OF ORDER NEWLY REVISED 11TH EDITION」です。

「ロバート議事規則」と私たちが呼んでいるのは安藤仁介氏が8版（1981年発行）を訳したもので、これが唯一の日本語訳版です。ITC-J 役員やカウンシル議会法規役員、組織検討委員からの質問には“ROBERT'S RULES OF ORDER NEWLY REVISED 11TH EDITION”と8版の日本語訳の両方を調べることになり、回答の根拠に手間取ってしまいました。

また、議会法規役員の任務の一つに年次大会での派遣員ブリーフィングがあります。これは、派遣員の方々がクラブや組織全体のために良い結果となる判断をされるよう、予め審議手順などを説明するものです。

この会報3号が発行された頃は、冷や汗や脂汗に悩まされなくなっていますように。

# 事務局長からのメッセージ

## 《事務局情報》

事務局長 松山 喜代子

事務局は組織としての基本部分、事務的な裏方の仕事を粛々と行っています。

### 主な業務

<永久保存資料管理> <会員データ管理>  
<資料・物品の製作・販売・棚卸>  
<ROSTER 会員名簿作成> <事務局利用受付>

1. 永久保存資料は、1981年より今日迄の ITC 日本リージョン議事録、ITC-J 議事録、<会報・大会冊子・記念沿革史・ROSTER>があります。  
その他の保管資料としてマニュアル、教育資料、パンフレット、各種関係資料があります。  
日本リージョン設立期より、先輩方はしっかりと継承して下さっています。当初の書類は手書きで実に丁寧に記録されています。今の ITC-J があるのも、先輩方の継承の賜物と思います。30年記念沿革史発行の際には、事務局保存の資料を用いて作成されました。
2. 会員データ管理に関しては、今期より会員異動及び期末の会員状況・送金送り状は、クラブ会計より、ITC-J 会計・事務局、カウンスル会計の3カ所へ同時送信とし、事務の簡素化を図りました。IMS 消失により今期より会員データに入退会年月日の記載を行うこととし、また新入会員 Membership Card の作成を行っています。
3. 資料・物品販売は、現状を鑑みて資料部員が纏めてカウンスル会合時で受け渡す方法と、個人受付けを行いました。新ロゴマーク決定後、ITC-J 会員ピン、表彰状、横長封筒、シールを製作しました。今期は事務所在庫の旧資料・物品の総見直しを行い、紙ベースの貴重な旧資料をメモリアル資料として年次大会に於いて特別価格にて提供しました。
4. ROSTER 会員名簿は、提出された名簿を基に印刷・発行します。
5. 現事務所は7月末までとし、8月より移転予定でその準備を行っています。契約変更に伴い、家賃軽減も考慮した移転です。経費のスリム化を図ります。

# 常任委員会報告

## 《教育資料委員会》

委員長 坂口 正子

1. ITC-J 会則の採択に伴い委員会の名称が「教育資料研究委員会」から「教育資料委員会」に改名され、特別委員会から常任委員会になりました。

委員会の任務は ITC-J 会則に「会員のトレーニングのための新しい教育資料の研究・開発・翻訳・作成等を行います。旧 ITC 日本リージョンの教育資料を見直し、ITC-J の資料として適正なものにすること」と明記されました。

2. 解散前の国際からの教育資料は、著作権侵害とみなされる恐れがあり使えなくなりました。日本リージョンが前期までに作成した教育資料は古いロゴマークを削除し、ITC-J の新しいロゴマークとレイアウトに変えて内容も見直しました。

今期、ITC-J 独自の教育資料を計17点、作成・改訂し、ITC-J のウェブサイトに掲載している。クラブ例会やカウンスル会合のプログラム・教育にご活用ください。

## ＜ITC-J ウェブサイト掲載 教育資料一覧＞

- ◆クラブ運営：
  1. 記念会合の手順
  2. 役員就任式のシナリオ
- ◆プログラム：
  1. 潜在能力の開発
  2. 上手な聴き方のワークショップ
  3. 刺激に富んだ会話術
  4. ファシリテーター型リーダーシップ  
(日本語版・英語版)
  5. コミュニケーションスタイルー男女の違い  
(日本語版・英語版・PPT)
  6. マインドマッピングー思考の地図化
- ◆準備のいらぬワークショップ：
  1. チャップリンスピーチ (資料・シナリオ)
  2. 回転寿司 (資料・シナリオ)
  3. インプロ (資料・シナリオ)
  4. 素朴なコロンブス (資料・シナリオ)
  5. 自己紹介ー4つの扉 (資料・シナリオ・記入シート)
  6. スマホを使って自己評価  
(資料・シナリオ・配布用・PPT)
- ◆実践のヒント シリーズ：
  1. 司会者：スピーカーの紹介と感謝の言葉  
(日本語版・英語版)
- ◆資料：
  1. ITC80年の歩み (日本語版・英語版)
  2. ITC-J 用語 (改訂版)

# 特別委員会報告

## 《組織検討委員会》

委員長 加藤 正枝

ITCは昨年度末をもって解散しましたが、私たち旧日本リージョンの会員は、この組織の日本での活動を継続すると決めました。

今期西村会長は前回大会で可決された動議を受けて、この組織継続のために特別委員会として組織検討委員会を立ち上げました。委員会は8カウンスルから2名ずつ推薦された委員と会長、次期会長、議会法規役員、会則・決議委員長で構成され、委員長は次期会長が任命されました。

今期、4回の対面委員会を開催し、加えて分科会に分かれて検討が行われました。

新しい組織として考え、決めなければならない重要なことがたくさんありました。

会員から名称を募り一度決定され、変更ののち、Interactive Training in Communication ITC-Jと決まりました。会則についても委員会で多くの話し合いを行い、原案を作成し役員会に答申しました。それを受けて役員会と会則・決議委員会で話し合い、1月初めに会則案が出来上がり、各クラブでの審議を待ち、2月1日より新会則は施行となりました。

会則の施行を受け、委員会では1. ウェブ部門 2. 事務局部門 3. サンプル会則部門 4. マニュアル部門の4つの部門に分かれ検討を行いました。

### 1. ウェブ部門：

- ① 外部に向けて組織についてよりわかりやすくアピールできるよう考える。
- ② 会員にとって知りたい情報を楽に手にいれることができるようにする。

### 2. 事務局部門：

国際がなくなり、国際への送金業務などがなくなった今、事務局の存在、業務や役割の見直しを行った。

### 3. サンプル会則部門：

「ITC-J会則が採択、施行されたことに伴い、会則・決議委員会と共にカウンスルやクラブのサンプル会則案の作成を行った。役員会で検討され、サンプル会則としてウェブに掲載した。」

### 4. マニュアル部門：

新しい教育マニュアル案の作成を目標とする。名称はITC-Jマニュアルとし、会員の指針となるよう現在作成を進めている。

この組織が今まで築いてきたものを大切に、ITC-Jという新しい組織がよりよい組織となるために、検討を重ねてまいりました。決定事項はウェブに掲載しております。

特別委員会の組織検討委員会は今期末をもって解散となります。

# 第36期 (2017～2018) ITC-J 第1回年次大会での審議結果報告

## 《会則・決議委員会》

委員長 加藤 啓子

第36期 ITC-J 第1回年次大会において審議された ITC-J 会則修正案 8 件・細則修正案 1 件および当日提出された動議 2 件の審議結果です。

修正案 1. 取り下げられたため、審議されず。

修正案 2. 否決

この修正案の否決により、会則 14.5. は現行会則の通りとなる。

修正案 3. に対する修正動議は可決

修正箇所：会則 14.5. 役員

修正方法：「第一副会長、第二副会長」を削除して「副会長」を挿入

現行会則	修正後の表記
14.5. 役員 カウンスルの選出役員は最小限、会長、書記、会計、又は書記兼会計とし、任命役員として議会法規役員およびコミュニケーション リエゾン オフィサー (CLO) を任命することができる。カウンシル選出役員は、ITC-J 選出役員を兼任できない。	14.5. 役員 カウンスルの選出役員は最小限、会長、副会長、書記、会計、又は書記兼会計とし、任命役員として議会法規役員およびコミュニケーション リエゾン オフィサー (CLO) を任命することができる。カウンシル選出役員は、ITC-J 選出役員を兼任できない。

修正後の修正案 3. は可決

修正案 4. 修正後の修正案 3. が可決されたため、修正箇所および修正方法が同様の修正案 4. は審議されず。

修正案 5. に対する修正動議は可決

修正箇所：14.6. カウンスルの創設・再設定・解体

修正方法：「過半数」を削除して「2/3」を挿入

修正後の修正案 5. は可決

現行会則	修正後の表記
<p>14.6. カウンシルの創設・再設定・解体 ITC-J 役員会はカウンシルの創設・再設定・解体をカウンシルレベルの関係者と共に調整する。その場合、ITC-J 役員会が最終的な承認を与える。</p>	<p>14.6. カウンシルの創設・再設定・解体 ITC-J 役員会はカウンシルの創設・再設定・解体を関係するカウンシル役員会と共に調整する。その場合、ITC-J 役員会が最終的な承認を与える。関係するカウンシル役員会は最終決定の前にカウンシル内のクラブと協議し、2/3の賛成を得ておく。</p>

**修正案 6. 修正案の通り可決**

修正箇所：15.5.3. 賜暇会員

修正方法：全文削除

会則15.5.3. 「賜暇会員」を削除する。

\*この修正案の可決により15.5.3.以下の番号が繰り上がる。

**修正案 7. 修正案の通り可決**

修正箇所：15.6.1.

修正方法：置き換え

現行会則	修正後の表記
<p>15.6.1. クラブの選出役員は、最小限、会長、書記、会計、または書記兼会計と、カウンシルへの派遣員とする。</p>	<p>15.6.1. クラブの選出役員は、会長、第一副会長、第二副会長、書記、会計、カウンシルへの派遣員とする。但し、クラブの状況によっては、兼務することを認め、最低3人の役員を選出することとする。</p>

**修正案 8. 否決**

この修正案の否決によりは会則 15.6.5. は現行会則の通りとなる。

**修正案 9. 否決**

この修正案の否決により細則 1.3. は現行細則の通りとなる。

### 講 演

## 「生きているって素晴らしい ～命・健康・絆を語る～」



講師

医師・作家  
鎌田 實 氏



プログラムリーダー 土川 邦子

控室へ伺い、進行のご挨拶と一言交わしただけで、気さくで自然体でかつ包容力のある鎌田先生のお人柄がすぐわかりました。

13:00ご紹介後、先生はパーティションの裏からサッとステージに上がられ講演が始まりました。先生は優しく語りながらフットワークよろしくステージを右へ左へ歩かれ、前方2つのスクリーンには動画と写真が映し出され、BGMは先生プロデュースの副交感神経を刺激するCDが流されました。聴衆は五感が大いに刺激され、先生の語られた言葉は心の奥まで染み入りました。

長年にわたり多方面で行っておられる医療・医薬品支援活動の話しと共に、命・健康・絆の大切さを熱く語って下さいました。原稿も時計も持たずに、先生は予定通り1時間半できっちりと講演を終えられました。フロアーからは「今日の講演は一秒たりとも無駄のない貴重な内容で感動しました！」というお声が届きました。

先生が最後に言われた道元の禅語「霧の中を行けば覚えざるに衣湿る」（環境によって無意識に受ける影響があるという意）も心に残りました。

ITC-Jという素晴らしい環境の中で、多くのかけがえのない仲間をこれからも大切にしようと改めて思いました。

### A 蓄音器の魅力 音で辿る録音の歴史

講師 <sup>ふじ</sup>藤 <sup>もり</sup>森 <sup>あきら</sup>朗 氏

プログラムリーダー 八太 万依 (名古屋)



藤森朗先生は一目拝見したら忘れられない特徴的なお髭と、とてもおしゃれなスーツを着こなす紳士。今回は「蓄音器の魅力」音で辿る録音の歴史をテーマにお話いただきました。先生のドイツ修業時代での蓄音器との出会いや、お髭を蓄え始めた理由などの楽しいお話も織り交ぜながら蓄音器の歴史や構造をご説明いただきました。

蓄音器は1800年代半ばに原形が発明され、エジソンによる改良などを経て現代の蓄音器へと変遷してきたそうです。100年以上昔のレコードを使い8曲を蓄音器で聞かせていただきましたが、電気も使わない小さな蓄音器からこんなにも大きな素晴らしい音が鳴るのかという驚きとデジタルではないアナログの音の揺らぎの心地よさを堪能させていただきました。約50名の出席者の方々から懐かしいというお声が多く活発な質疑応答がありました。

アンコールではレコードを聞きながらセピア色のひとときを味わいました。

### B Session held in English 人をつなぐ、次世代につなぐ エコツーリズム

講師 <sup>たか</sup>高 <sup>やま</sup>山 <sup>まさる</sup>傑 氏

プログラムリーダー 竹内 ひとみ (鳥取)



日本における「エコツーリズム」の第一人者でいらっしゃる高山傑氏が、その概念や重要性そして今後の活動についてお話されました。前半は英語、後半は日本語での講演でした。日英両言語を自由に使いこなし国際感覚が豊かな高山氏は、長年の海外生活の経験をもとに国際ネットワークを構築し、世界を飛び回るお忙しい毎日です。

参加者は、紹介された淡路島の「春陽荘」の美しさに魅了されました。趣あるたたずまいを持つ「春陽荘」は「エコツーリズム」を実践する高山氏が再生し所有する国の有形文化財です。地域の活性化や自然保護を大切にした観光が重視され、「春陽荘」は国際観光資源としてさらに存在価値が高まることでしょう。参加者の「エコツーリズム」への関心が一層深まり、質問が途切れることなく、予定された質疑応答の時間では足りませんでした。

高山氏はグローバルな時代を生きる日本人のモデルであり、今後のご活躍が楽しみです。

## C 「ブランドと広告」 千夜一夜

講師 やま かわ まさ あき 山川 雅 哲 氏

プログラムリーダー 吉田 直美 (岡山)



広告業界トップ企業で、最も華やかな時代を駆け抜けてこられた山川氏による教育セッションに約90名の会員が集まりました。先生の軽快な語り口で、終戦→戦後→高度成長期→バブル期→現在へと時代背景を交えて千夜一夜物語が始まりました。

そして、近年話題となったある時計ブランドのパロディーを例題に、商標法の改正による“商標の解釈の変化”から“インターネットの存在を前提とした行動モデル”に変化していることなどを取り上げ現在のよう「ブランド」というものが確立されるまでの過程を興味深くお話しいただきました。



また、私たちの食卓に馴染みの深い〇〇〇3分クッキングのメロディーが1962年以来半世紀を超えて使われていることや、ネットメディアの有効な使用で世界発展した衣料ブランドやハイブランドまで様々な例を取り上げ、CMの音楽の使い方やタレントの起用の重要性などと、その拡散の手法を学びました。

熱のこもったお話しは時間が足りないほどでした。

## D 「YUBA メソッド」 ノドの筋肉を鍛えて 効率よく声の悩みを解決！

講師 ゆう ぼ とおる 弓 場 徹 氏

プログラムリーダー 田中 基子 (ポート神戸)



今回の教育セッションで取り上げられた「YUBA メソッド」は、発声の仕組みとその性質、コントロール法を科学的に研究し、発声法として体系化したものです。ウラ声とオモテ声(地声)を出し分け、別々に声を強めて融合することを中心とした発声法です。声帯での音源を作る運動と、母音や子音をつくる調音運動を強調させ、効率のいい発生・発音能力を身に付けることができる新たな理論(YUBA理論)に基づいた実践法です。少し難しく感じられますが、ホワイトボードを用いての分かりやすい先生の説明後、ユーモア溢れる指導の下、「ホーホー」と発声し、次はリズムに乗っての発声など、ゴスペルコーラスの様な一体感のある実践に154名の出席者が全員魅了されました。またYUBAメソッドとカラオケを使った歌唱療法プログラムにより、認知症の安定化につながるとも、またノドの奥にある「輪状甲状筋」という筋肉を鍛えることで、歌声だけでなく話声も改善され誤嚥防止などアンチエイジングにも有効といわれています。質問コーナーは予想以上に賑わいました。



最後にサプライズにイタリアのカンツォーネ「オー・ソーレ・ミーオ」(私の太陽)を一曲披露して頂き、大きな感動の拍手で終了致しました。

## 会員による教育セッション報告

### E 「スマホを使って 自己評価」

ワークショップリーダー 齊木 ゆかり (横浜)

プログラムリーダー 浦濱 恭子 (千里)



参加者34名が自分のスマホを使ってスピーチの上達を目指しました。最初に自己評価すると自分の欠点が変わり自己評価の大切さがわかったところで、4人1組で各自スピーチを録画して見ました。自身のクセや姿勢を初めて見て愕然とします。自己評価や感想を伝え、グループのメンバーの励ましで再挑戦の勇気もらいます。良くなかった点に注意しながらもう一度スピーチを録画します。二度目に見るときは少し慣れてきてスピーチも格段に良くなっています。スマホをだんだん使いこなせて何事も練習第一だとわかりました。スムーズな進行で全員の意見を引き出し、その意見を全体で共有します。参加者は「気づけば直すことができる」ことを実感できて爽快でした。

今回の教育セッションのシナリオは、ITC-Jのウェブサイト「準備のいらないワークショップ」第6弾として掲載されます。

### F 「コーピング」ストレス社会を生き抜くために

ワークショップリーダー 鈴木 正子 (錦)

プログラムリーダー 饗場 嗣祈子 (横浜)



ストレス解消法「コーピング」を学ぶため、日ごろ複雑な現代社会でストレスを抱えながら生きている約80名が集まりました。人は生きている限りストレスから逃れられないこと、肉体にも物理的に恐ろしい影響を与えるのだという認識を持つことから始まり、それに対する解消法をワークショップ形式で学びました。ストレスチェックシートで各人のライフイベントからくるストレス度を判定し、その解消法を出来るだけ多く書き込んだコーピングリストを作成しました。ストレスの内容やその結果と感想などを記入したコーピング日誌を活用したストレスコントロール方法を教わりました。参加者は活発に自分のストレス解消法を語りました。鈴木正子講師のお人柄からにじみ出る穏やかな語り口調はみんなの最高のストレス解消法となりました。

### G シーン・ボイスガイド「バリアフリー映画を知る」 ～ひとりでも多くの人に映画を聴かせたい～

ワークショップリーダー 牧野 典子 (荏谷)

プログラムリーダー 加藤 佳久子 (岡崎)



会場には映画のスクリーンとプロジェクターが設置され、ボイスガイドのマークが入った黒いTシャツの講師が登壇しました。「ローマの休日」を教材にしてアイマスクを使用し耳だけの情報で映画を観た後、ガイドをつけて「映画を聴く」体験をしました。聴覚や視覚など情報環境によって感じる世界の違いに驚きました。短いシーンのガイド作成体験ではグループ毎に発表した内容についてボイス・ケイン視覚障害者の会員から、見えている者には関心がない映像でもストーリーの展開を考えると説明しないと次に繋がっていかない事や感情の機微を表現する風景の描写説明が必要な事など助言をいただき、気が付かなかった視点の違いを考えさせられました。セリフとセリフの短い時間にガイドを付ける作業は物事を的確かつ冷静に分析する事が求められ、同じ行動でも多様な表現の仕方がある日本語を上手に使い分けて言葉選びをする事が大切になるなど日頃のコミュニケーションにも大いに役立つ学びでした。

# ありがとうございました

大会準備委員長 伊藤 容子



大会前日の“名古屋観光”（2コース）はお天気にも恵まれ、参加された80人の皆さまには大好評でした。それに続いての「年次大会」ではオープンカフェ形式のホスピタリティなどで友人との再会、新しい友との出会いがあり晩餐会では心地よい時間を過ごし、教育セッションや講演では、気付きや感動があり、参加者皆様の笑顔溢れる大会となりました。『心をひとつに』と、準備を進めてきた準備委員会メンバーは閉会式で皆様から温かい拍手をいただき胸がいっぱいになりました。

皆様にとって実り多い心に残る大会となりましたら嬉しく思います。すべての方々に感謝申し上げます。



## JIM-NET (Japan-Iraq Medical Network) への 寄付のご報告とお礼

第36期 ITC-J プログラム・教育委員会


年次大会の全体講演の講師 鎌田實先生が代表を務める

イラクの癌の子供たちを救う団体、JIM-NET への寄付を講演後ロビーでお願いしましたところ



### 寄付総額 50,414円

が集まり団体の口座に送金しました。鎌田先生からすぐにお礼のメールをいただきました。皆さまのご理解とご協力、ありがとうございました。

<p>人のために尽くす幸せ 中区で医師・鎌田さん講演</p>  <p>36期</p> <p>命の大切さや人の絆について講演する鎌田さん。中区栄の名古屋東急ホテルで</p>	<p>指導力や話し方を訓練する団体ITC-J（事務局：兵庫県高屋市）の第二回年次大会が中区の本ホテルであり、諏訪中央病院（長野県茅野市）名誉院長の鎌田実さんが「生きていくってすばらしい」をテーマに講演した。</p> <p>鎌田さんはアフリカで見つかった百七十年前の女性の足の骨が奇形で、歩けなかったはずなのに成人していたことに触れ、「言葉もない時代に、僕たちの祖先は弱い人を手を差し伸べていた」と説明。七百万年前には、フレッセントを通じた環境変化もあったとして「人類が生き延びるには、愛やケアの原点を考える必要がある。自分ファーストでは満足するに留めた。人生の幸福度を高めるホリスティックにも言及し、「おいしいいな」と言いつつ食事するなを感動することでもトーンが人のために尽くす</p>
<p>6月15日 中日新聞朝刊 市民版15面に掲載</p>	



### 先生プロデュースのCD（講演のBGM）

を希望される方は、下記まで問い合わせして下さい。

日本チェルノブイリ連帯基金（JCF）担当：横内まで

Tel: 0263-46-4218 Fax: 0263-46-6229 Email: asama@jcf.ne.jp

（講演日、商品到着希望日、送付先住所、担当者名、連絡先、枚数を明記下さい）

※商品の詳細は <http://jcf.shop-pro.jp> をご覧下さい。

## スピーチコンテスト 日本語の部

36期 ITC-J スピーチコンテスト委員長 後藤 絹代



コンテスト出場者の熱意と伝える力、聴衆の聴く力が最大限に発揮され、「ハートコンタクト」が呼応した緊張感と集中力が微動だにしない正に ITC-J を彷彿させる格調高い新生スピーチコンテストとなりました。今期は改正された「規則と任務」に基づく実施であり、多少の戸惑いもありましたが各カウンスル、クラブ委員会は的確な判断と適切な指導で対応され、ITC-J レベルへと繋いで頂きました。コミュニケーション技術の賜物と感じ入っております。

そして審査員の皆様、コンテストの支柱である各お役目を担当して頂きました会員の皆様に心より感謝とお礼を申し上げます。この新生スピーチコンテストの感動と余韻がコンテストの意義と価値の再認識となり、これからの ITC-J スピーチコンテストの礎になれば幸いと存じます。



プログラムリーダー：増原 久美子（名城）

	氏名(クラブ)	論題	題目
1位	前川 雅子 (No.3 姫路)	旅	旅路の終焉に
2位	西田富美子 (No.6 平安)	生き方	京言葉でコミュニケーション
3位	田口 邦子 (No.1 錦)	恋	恋と愛

### 優勝者スピーチ (要約)

論題：旅

題目：旅路の終焉に

クラブからもらった論題に「旅」がありました。傘寿を迎えた現在、私の人生を旅に見立てて振り返ってみようと思立ちました。先ず生まれてから結婚する迄を旅立ちの時期としました。戦争を挟んでの日本の激動期でした。家は大空襲で丸焼けとなり、疎開先ではジフテリアにかかるという災難がありました。でも、高校時代は器械体操でインターハイや国体に出場するという快挙も経験することができて良い思い出です。

それから旅の中期を迎えます。結婚から子育て、両親の世話や見送りの人生の充実期には姑の急死で田舎に帰り、長男の嫁としての様々の体験は苦労も多かったのですが今振り返ると良い人生勉強でした。人生は起伏があって七転び八起きの方が生き甲斐あるということをもットーとして頑張りました。幸い今は3人の子供たちも順調に成長し、それぞれ家庭をもって人生を歩んでいます。

夫と二人になった人生の旅の終極期、健康管理に気を付けて、何事にも好奇心をもってみずみずしい気持ちで暮らしていきたいと思います。また病気になってもう助からないと判った時には痛みや苦しきは軽減してほしいけれど、決して無駄な延命治療はしないように頼みました。

「梅檀の枯れても残る香りかな」の句のように、人生の旅路の終焉を迎えた時にこそ外観は変わっても変わらない内面を懐かしく偲んで貰いたいと切に願う今日この頃です。



## スピーチコンテスト 英語の部



Program Leader : Akiko Inoue (Konan)

	Contestant (Club)	Subject	Title
1st	Akemi Kosuge (No.8 Morioka)	My Favorites	Are you excited?
2nd	Michiko Fudemoto (No.2 EastKobe)	Hobby	A Merry Widow
3rd	Mitsuko Oe (No.6 Kyoto)	Bridge	Keep on Smiling

### 優勝者スピーチ (要約) Subject: My Favorites Title: Are you excited?

We are excited when we learn something new. Good learning makes us excited and can be enjoyed, especially after we had a big change. Recently I was diagnosed with diabetes and had to stay in the hospital for 2 week. I was not happy but just as ITC training taught us. I thought it a good opportunity to change myself for the better. So I decided to ENJOY my stay in the hospital. In the hospital, the room light is out at 9p.m.! I used to be a night person as skype meeting with International board started at 11 p.m. Japan time. But I enjoyed a fresh start after a sound sleep so that I changed myself into a morning person now. I also enjoyed three meals served in the hospital without my cooking! I learned how and what is important for a healthy diet every day. Now my body is getting much better. And my husband is also happy about well-balanced meals three times a day from his GOOD wife.



The past ITC president Ruth Lamb said her acceptance speech that she was excited about what she learned through the training and to share what she learned with other members. Her annual theme was "Explore Your Options". For me, ITC training has been exciting. I learned how to enjoy what we do.

Now we have several new chapters in the world. It's exciting to read in Chat Room about the Joint Conference between Australia and NZ last month and last week, a well-attended Conference in Europe '92 with hot discussion for their future.

And today I am excited to attend the first ITC-J Conference here in Nagoya. I feel excitement from each member to make this Conference a great success for the future. I'm excited about our new options after a big change. How about you?

誰でも新しいことを学ぶとワクワクします。大きな変化の後の学びは特にそうです。最近、私の生活スタイルを変えるのを学んだのは、病院でした。それでも、ITCでのトレーニングのおかげで入院生活の中にもうれしくなるようなことを発見。体調を崩したものの、それがもとで今までとはちがう新しい生活スタイルを学び、再び元気になったのには感謝です。

元 ITC 会長の Ruth Lamb は就任演説で、ITC で学んだこと、それをシェアできることがワクワクすると言いました。“Explore your options 可能性の追求”が彼女のテーマでした。ITC-J となった今、これまで学んだことをもとに新しいことに挑戦できるのは何とワクワクすることでしょう！

世界では先月、オーストラリアと NZ の合同大会が、そして先週はヨーロッパでも大会が開かれ、チャットルームから参加者の熱意が伝わってきました。

今日わたしは新しい ITC-J 年次大会に参加して、明るい未来を目指す会員の皆様の活気を感じます。ワクワクしながら学ぶ楽しみは私たちの財産です。

# 第36期 ITC-J 第1回年次大会



36期 ITC-J 会長  
西村 みつ子

カウンスル会長・クラブ会長  
スクリーン紹介



進行  
牧 桂子 (岡崎)



議会法規役員  
葛谷 美紀子 (岡崎)

派遣員ブリーフィング



ITC-J 宣誓  
前田 利子



歓迎挨拶  
伊藤 容子



基調演説 西村 みつ子



会員代表挨拶  
吉田 知子

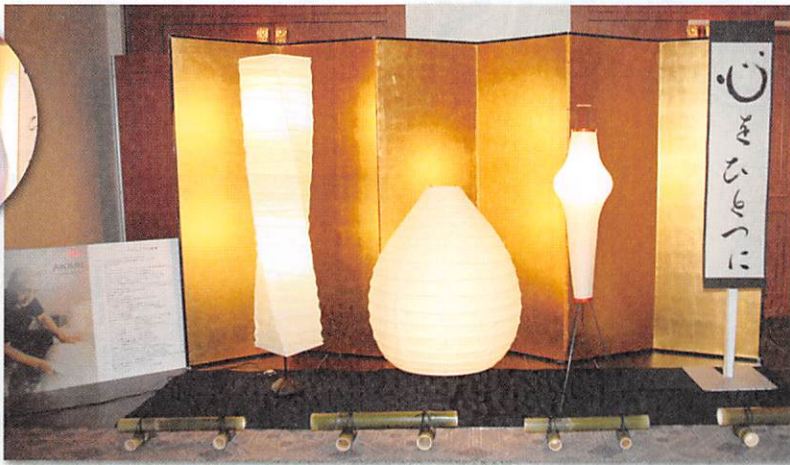


インスピレーション  
大原 慶子

# ALBUM



大会準備委員会



計時係



審議



選挙委員会

投票

役員報告・常任委員会報告



クロージングソート  
住田 実寧子



## おつかれさまでした





# 笑顔の ひとコマ





# ITC-J 年次大会 晩餐会



36期役員 レシービングライン (立札)



開会挨拶  
会長 西村 みつ子



祝 辞



Banquet



MC 松本 敬



愛知県知事  
大村 秀章様



名古屋市長  
河村 たかし様

Toast  
Margaret Sutherland



通訳  
川崎 瑤子  
(No.1錦)



記念トーク



「最初の種まき」

豊島 知子  
(No.1名古屋)



## ITC-J 表彰者



第二副会長  
布野 泰子



70年・60年・50年・40年 継続

エンターテインメント



びっくり箱 コンサート



30年 継続



会員30名以上のクラブ

## 第37期 ITC-J テーマ・次期役員・次期指名委員会

### 第37期テーマ 「継承と創造」 “Succeed and Create”

〔次期役員〕	会 長	加 藤 正 枝	No.4	岡山あくら
	次 期 会 長	高 山 敦 子	No.3	クリスタル神戸
	第一副会長	豊 川 三千代	No.5	城北
	第二副会長	西 阪 宣 枝	No.6	京都
	書 記	野 口 美智枝	No.7	倉吉
	会 計	柴 田 久実子	No.7	米子
	〔次期指名委員会〕	委 員 長	伊 藤 容 子	No.1
委 員		坂 口 正 子	No.5	大阪
委 員		前 川 雅 子	No.3	姫路
委 員		住 田 実寧子	No.7	米子
委 員		八 尾 和 子	No.8	東京

## 第37期 ITC-J 役員就任式



インストラリングオフィサー  
山崎 真知 (No.2 宝塚)



アシスタント  
河内美音子 (No.2 阪神)



会長就任挨拶  
加藤正枝



## 第37期 ITC-J 年次大会案内

第2回大会テーマ 「識るを楽しむ」

開催日：2019年7月1日(月) 2日(火)

場 所：ホテルグランヴィア岡山



次期大会準備委員会

コーディネーター

近本 節子 (No.4 瀬戸内)

コ・コーディネーター

原 順子 (No.4 岡山あくら)

佐藤 千恵 (No.4 岡山あくら)



## 第36期 ITC-J 閉会式



♪ You Raise Me Up ♪



山崎直美  
(しらさぎ・クリスタル神戸)



## カウンセル No.7 【第5回 ITC-J のつどい】

カウンセル No.7 第二副会長 小酒 萬喜子

3月2日倉吉交流プラザにて「第5回 ITC-J のつどい」を開催しました。帝京大学医療共通教育研究センター客員教授 高塚人志氏によるヒューマンコミュニケーション講座「あなたがそばにいと元気になる」を行いました。「この講座の主役は皆さんです」の言葉どおり次々に講師から指示がありマイクを向けられ会場は熱気に溢れました。



知らない人同士がペアになり「話し手」は自分の事を分かって欲しいと思って話し「聞き手」はそれを評価しないで聞く。相手に関心を持ち気持ちを受容することが大切だ。相手と自分とは物差しが違う。違いがあるのは素敵なこと。それを大切にすることがコミュニケーション。と説明がありました。会員56名と一般参加者が74名あり ITC-J の広報に有効で2名の新入会員がありました。

一般参加者へのアンケートに「高齢で行く先は短いと思いますがこの先の人生の指針にします」とあり主催者冥利につきました。

6月3日(日)  
参加した会員から聞きました

## 名古屋観光と夕食

### プラン A-1 名古屋城・か茂免<sup>もめ</sup>コース

**C.O.さん**：名古屋城のヒノキが香る本丸御殿はスケールが大きく細部にいたるまでゴージャス。普段は一般公開されていない織田信長ゆかりの猿面席のお点前でお茶を頂いた。1000坪の敷地の料亭「か茂免」で夕食。他クラブ会員との親睦が深まった。

**H.W.さん**：金のしゃちほこのヘアバンドをつけた観光委員が迎えてくれて、始まりからワクワクムード、バスの中でも楽しいオーラが溢れていた。最高のお天気に恵まれて、名古屋城の金の雄雌対の鯨が太陽に照らされ美しかった。



### プラン B-1 有松絞りまつり・あつた蓬萊軒本店 コース

**K.Y.さん**：有松絞りまつりは大勢の観光客で大賑わいだった。將軍綱吉に有松絞りを献上し「絞りは有松に限る」という言葉を賜ってからは、旅人がお土産にと競って絞り手ぬぐいや浴衣を買い求め、弥次喜多の時代には、絞り手ぬぐいが1本3000円ほどしたそうだ。

土蔵造りや虫籠窓(むしこまど)を設けた建物等、今も昔の景観が残されていた。

あつた蓬萊軒本店では、念願のひつまぶしに十文字を入れてから異なる4つの味を楽しんだ。



## ITC-J 第36期 周年記念例会報告

### 西宮クラブ35周年記念例会

岡崎クラブ会長 荻谷 享子

4月3日抜けるような青空のもと法隆寺や若草山、生駒山が一望できる会場で西宮クラブ35周年記念例会が開催されました。全てが新鮮で記念誌にある沿革史には歴史がよくまとめられており充実したクラブであることを感じました。

松山喜代子会長は「コミュニケーションは言葉を尽くす」「優しさが含まれていればよい」とITC-Jの今の過渡期にはとても重要なご挨拶をなさいました。会員スピーチは美しい笑顔が印象的で、きっと毎回の例会にこの笑顔があるのだろうと想像しました。

プログラムの津軽三味線、朗読、オペラ等のコラボレーション『大和の春』は今期テーマ「新たに出発！」を彷彿させました。お土産は、素晴らしい総評と「さえき」のおもてなしでした。

私の大好きな言葉「人は一生のうち会うべき人には必ず会える、それも一瞬たりとも早すぎず遅すぎず」を心に刻みました。



### 安芸クラブ30周年記念例会

九州クラブ会長 田中 幸子

2018年4月13日、さわやかな気候の中、安芸クラブ30周年記念例会は瀬戸内の青い海と島々が見える豪華なホテルで行われ入り口と会場の桜の枝で迎えられました。

萱島頼子会長の例会テーマは「人はチームで磨かれる」。安芸クラブの歴史には『30年前は26名で発足、10年前には6名に減少、そこから30人の必要性を感じた。そして今日までに目標を達成して会員30名になった。』という変化があったとのこと。会員お一人お一人の地道な努力を思うと感動を覚えました。

畑喜美夫氏の講演は「自らを考えて行動する力を育むボトムアップ理論」で高校教師としてサッカーの指導を通してのご経験のお話でした。その理論の実践により高校生自身が考えて行動する自主性を尊重した結果日常生活も整然となり試合の好成績に繋がったとのことのお話はとても印象深いものでした。安芸クラブの温かなおもてなしは素敵でした。



### ポート神戸クラブ25周年記念例会

淡路クラブ会長 加茂 巳都里

4月13日爽やかな潮風の吹く神戸の港に建つホテルでゲスト約70名を迎え、ポート神戸クラブ25周年記念例会がテーマ「心豊かに 和をもって」の元開催されました。

オープニングは安室奈美恵の「Hero」の曲にのせて式典テーマ“つなぐ”から25年間の歴史が映し出され、チャーターメンバー中井恵侘子会長が10名（男性3名）の会員を丁寧に紹介されました。

プログラムは、俳優 丹羽貞仁氏がこれまで出会った先輩方の教話を話されました。石井ふく子氏に「日本人であることに誇りを持ってきれいな日本語を大切に使いなさい。」と教わったそうです。私もきれいな日本語を操れるようになりたいと思いました。「今日の話」では会員の即興スピーチが披露されました。日ごろの訓練の成果を発揮して大いにウイットに富んだスピーチでした。華やかで和気藹々とした雰囲気の中で心に残る記念例会でした。



# ITC-Jの英語クラブ・バイリンガルクラブ

EU (English Unit) リーダー 杉谷 和代



ITC 解散当初は英語クラブの存続を不安視されることもあり、悩んだ数か月は今では懐かしい。個性的な6つの英語・バイリンガルクラブが残り現在45名の登録がある。

英語クラブの継続を熱く希望するメンバーに押され EU を設立しスタートした。EU の目標は海外の元 ITC 会員との交流を続け、世界とつながるコミュニケーションの喜びを感じ合い、アイデアを共有し学習することである。EU はどなたでも歓迎！ Please join us!!

## クラブのいね



### カウンスル No.1 千種クラブ

会長 黒柳 美紀子



- 英語で話す&聴く訓練の機会が得られる。
- プログラムに外国人ゲストを迎え異文化交流を楽しむことができる。
- ネイティブスピーカーが1名在籍している。



### カウンスル No.2 神戸クラブ

会長 深澤 佳代子



- 46年間、英語のみで例会を進行しシンプルでスムーズ。
- ITC 国際大会に参加したメンバーが多い。
- 皆、責任感があり雰囲気は温かく優しく、互いに補い合っている。



### カウンスル No.2 イースト神戸クラブ

会長 戸塚 幸



- 各自それなりの事情を克服し、積極的、進歩的、協力的である。
- 例会は常に充実感と満足感をもって開催されている。
- 例会会場が梅田の第三ビルに変わった。



### カウンスル No.3 クリスタル神戸クラブ

会長 岡本 淳子



- 会員皆明るく元気が良く例会がいつも待ち遠しい。
- プログラムはバラエティーに富んで積極的に参加している。
- 大らかで和やかで、何事も前向きに受け止め例会がいつも待ち遠しい。



### カウンスル No.4 バイリンガル西条クラブ

会長 三浦 雅美



- 会員の年齢は30代~80代と幅広い。
- 留学生達が度々訪れお国紹介等をしてくれ国際色豊かである。
- バラエティーに富んだプログラムをみんなで楽しんでいる。



### カウンスル No.6 北摂クラブ

会長 加川 ヒサノ



- 7人の会員の結束が固くまとまっている。
- 時事問題を取り上げることが多い。
- あっさりした性格の会員が多く何事も早く処理できる。

# 第7回 東広島市内小・中学生スピーチコンテスト

主催 カウンسل No.4 ひがし広島クラブ

2018年2月4日

## 《 優勝者とスピーチの要約 》

### 「西条の魅力を伝え続ける」

西条小学校 6年 生口 聖人



ぼくの将来の夢は、「西条酒蔵通りガイド」のプロフェッショナルになることです。その夢をくれたのは、学校で配られた「東広島子供ボランティアガイド募集」のちらしでした。

少しの興味とチャレンジ精神で受けた講座は、新しい発見でいっぱいでした。西条酒や酒蔵通りについて、こんなにも知らないことがあったとは、正直自分自身とても驚きました。ぼくはガイドの仕事が大好きになり、観光案内所などに行き、勉強を重ねました。そしてガイドに慣れた頃、ただ説明するだけのぼくを変えたのは、市外から来られた方の言葉でした。「酒蔵通り楽しかった。また来たいです」。

知っていることを伝えるだけではなく、西条の素晴らしさや西条が大好きだという思いを伝えることが大切だと気付きました。ぼくは、生まれ育った西条を誇りに、おじいちゃんになっても魅力を伝え続けていきたいです。

### 「部活動から学んだこと」

松賀中学校 1年 松本 静句



小学生気分がぬけていない私を一気に中学生らしくさせたのは部活動でした。

体力をつけるために入ったテニス部の練習はとてもしんどいもので、坂道ダッシュ20本、素ぶりを

300回など毎日疲れはてて家に帰っていました。1年生はボールの空気注ぎやコート整備など練習をするために必要な準備もしなくてはなりません。正直、部活動を楽しみとは思えませんでした。

私は友達に「何でその部に決めたの」と聞いてみました。すると「頑張った分だけおもしろくなるから」と思いもよらない答えが返ってきたのです。私は何も考えず努力もせず部活動をしていたのでしんどいのだと気付くことができました。

そこから私は毎日何か一点だけ集中するというルールを決め真剣に部活動に取り組むようになりました。自分が全力でやりたいことを見つけることができたお陰で充実した中学生生活がおくれるようになりました。



## 第7回 カウンシル No.3 高校生スピーチコンテスト

主催 カウンシル No.3

2018年3月21日

### 《 優勝者とスピーチの要約 》

#### 英語の部 「音と意味」

神戸女学院高等部 1年 紙岡 慧



私たちの生活には様々な音が溢れている。その音は「騒々しいだけで何の意味もない」とマクベスは語ったが意味のある音もあればそうでない音もあると思う。例えば、バレエの練習で使用する音楽は演じる配役についてのイメージを引き出す手助けとなりバレリーナーにとっては大いに意味がある。

しかしグループに不協和音を生み出すようなゴシップのような音は無意味である。一体、どんな音が意味を生み出しどんな音が無意味なのだろうか？“Sound of Silence”の歌を聞いているとカクテル効果に思い至った。私達には喧騒の中でも自分の名前や興味ある話題を選択して聞き取る力がある。自分にとって重要な音について精神を集中させることができるのである。同じ音でも、人・社会・文化によっては違う意味を持つ。

松尾芭蕉の「静けさや 岩にしみいる 蟬の声」という俳句で、蟬の声はやかましきではなく静寂を強調している。音の解釈の仕方は音を通して創造する意味と同様、多様である。音の間の静寂についても同じだ。曲の効果を生み出すため休符が音符の間に挟み込まれているがこれは日常生活でも同じであるに違いない。

私たちは、聞こえる音からだけでなく、聞こえない音からも意味を敏感にキャッチすべきである。特に隣人からのSOSをしっかりと受け取れるよう感覚を磨けば、建設的な世界が構築され人生は音と意味によって満たされるはずだ。



#### 日本語の部 「初恋とはなにか」

甲南高等学校 2年 小山 錬



私の初恋は小学校1年の時です。私とその女の子とは住むマンション、通う小学校が同じでお互いの兄弟も同級生で、我が家の愛犬もその子から貰いました。物静かで芯のしっかりした子で、ほとんど毎日飽きずに一緒に遊んでいました。私がふざけたことをするといつも笑ってくれました。私が服を汚した時も私の母に説明してくれました。小学校2年のバレンタインデーにその子は好きな男の子にチョコレートを作って渡すというので私はその男の子を彼女のマンションまで連れてくるパシリ役をしました。そのお礼として「友チョコよ」と念押し付きでチョコを貰いました。

小学校4年になる前に私が横浜から関西に引越すことになった時、その子が手紙と似顔絵をくれました。「レンは面白かったよ。でも私はレンを夫にはしません」と書いてあったのです。私は告白もしないのに振られたのです。

中学生になってメールしてみましたが届きませんでした。高校生になり留学先のオーストラリアから「横浜にいる時は楽しかった」というようなたわいもない内容の手紙を出しました。幼い頃の彼女と私が楽しそうに写っている一枚の写真がLINEに送られてきました。

私の淡い想いはたまに思い出し、自然に消えます。その繰り返しのようになります。そんな話を家族にすると母は「好きだよと言えずに初恋は～」と村下孝蔵の「初恋」を歌い出しました。

楽しくて一緒にいたいという気持ち、憧れや感情の中身はそれぞれ違っていても、自分自身で「恋」という感情を始めて抱いたのなら、それが初恋と言えるのではないのでしょうか。

# 輝く人

## カウンスル No.1 会長 大原 慶子

浜松クラブ 朝元 千恵子さん ITC-J 歴31年 保育士指導 推薦者 浜松クラブ会長 鈴木 貞子



23年間、社会福祉に熱心に取り組み5つの保育園を創設した義父のもとで園長として46年間、乳幼児の養護と教育に邁進した。研修会の進め方・育児相談会・絵本の与え方、音楽的環境づくり等においてITC-Jで学んだ良いコミュニケーションが役立った。

飛騨高山クラブ 加藤 和子さん ITC-J 歴20年 食生活改善 推薦者 飛騨高山クラブ会長 古橋 直子



食生活改善の勉強をするようになり20年以上料理教室にかかわっている。フランス・イタリア等に勉強に行き、ランチ・弁当の依頼に応えている。一方、図書館で月に1度本の読み聞かせと手遊び・リズム遊びなどを行っている。

岡崎クラブ 加藤 佳久子さん ITC-J 歴20年 イベントリーダー 推薦者 岡崎クラブ会長 荻谷 享子



ITC-J 岡崎クラブはNPO 法人岡崎ジャズストリートに関わっている。ボランティアでこの事務局に入り企画事務、組織運営、又毎回の議事録の作成、司会など多くの面で活躍している。イベントリーダーとしてITC-Jで培った力量を発揮している。

## カウンスル No.2 会長 柚本加代子

神戸クラブ バルク 良子さん ITC-J 歴45年 幼稚園運営 推薦者 神戸クラブ会長 深澤佳代子



38歳の時、外国人の子供たちの幼稚園を設立し、現在82歳、芦屋インターナショナルスクールの先生として活躍している。2009年に南芦屋浜の国際化への街づくりに貢献されたとして兵庫県功労者国際協力の部で表彰された。

三田クラブ 福田 田鶴子さん ITC-J 歴27年 教育本部長 推薦者 三田クラブ会長 藤之原仁美



ITC-Jの学びで考えを端的に纏め、わかりやすく伝えることやミーティングや行事開催などスムーズに行えるようになった。日本文化、和装の魅力を学び伝え守ること48年。着物を通して日本人としての心や女性の生き方等、祖母から母へそして子供へと和装文化が絶えることのないよう活動を続けたい。

三田クラブ 柏原 加代子さん ITC-J 歴19年 洋画家 推薦者 三田クラブ会長 藤之原仁美



油絵の創作は、右脳と左脳、現実と非現実、協同運営と一人孤独な作業など、対極にあり直接影響することは少ないが、ITC-Jでの学びは私の内面のバランスをとってくれている。個展を開催、公募展へ応募を経験し、現在は三田市美術協会の会員として、協会展への出品と運営のお手伝いをしている。

三田クラブ 中田 敬子さん ITC-J 歴27年 会社社長 推薦者 三田クラブ会長 藤之原仁美



ITC-Jで議事法を学び会社で物事を勧めていく上で、論理的に考えるようになった。1966年6月創業で2012年7月社代表を引き継ぎ今年6月に52年を迎えた。許可申請が必要な化学工業部門(神戸商工会議所所属)で、資源の少ない日本のためにこの会社を次世代に繋ぐ取り組み中である。

## カウンスル No.3 会長 海老原あかね

関西クラブ 藤川和江さん ITC-J 歴14年 福祉活動 推薦者 関西クラブ会長 佐藤 良子



地域において法務省人権擁護委員として子供の人権保護に力を注ぎ、幼稚園、小学校を中心に人権教室を開き「いじめ」について授業を行う。平成29年に人権擁護委員として15年にわたり人権思想の普及に貢献された功績により法務大臣賞を受賞した。ITC-Jでの向学心が役に立っている。クリスタル神戸クラブ重複会員。

西宮クラブ 津田由貴さん ITC-J 歴30年 民生児童委員 推薦者 西宮クラブ会長 松山喜代子



平成7年震災後より厚生労働大臣委嘱の民生児童委員として地域の住民の生活上の相談や福祉活動をしている。平成25年より法務大臣委嘱の人権擁護委員として、いじめ・DV・差別その他人権に関する問題解決のお手伝いと啓発活動をしている。

ポート神戸クラブ 森岡怜子さん ITC-J 歴10年 音楽家 推薦者 ポート神戸クラブ会長 中井恵俐子



歌手活動20年。元宝塚歌劇団（月組）全国童謡歌唱コンクール入賞。シャンソンコンクール全国大会優勝。日仏シャンソン協会名誉会員。日本シャンソン協会正会員。日仏芸術協会優秀歌唱賞受賞。ボランティアで老人施設訪問、東北震災時に音楽活動をした。

淡路クラブ 高山敦子さん ITC-J 歴26年 英語落語 推薦者 クリスタル神戸クラブ会長 岡本 淳子



英語の通訳者としてITC国際会議で活躍してきた。ホテルのコンシェルジュとして活躍している。ITC-J きてのユーモアの天才。英語落語・漫才・シャンソン等と多趣味です。2つのカウンスルと4つのクラブに所属している会員は他に類を見ない。

クリスタル神戸クラブ 糸田川 信子さん ITC-J 歴4年 会社経営 推薦者 クリスタル神戸クラブ会長 岡本 淳子



現在70代、健康食品の会社を経営。今後はシニア世代を元気づけるトータルファッションに取り組む予定。企画力、説得力、前向きな考え方、人を奮起させ結果に誘導する力、諦めないで最後までやり通す姿勢、なだめる力、明るい性格などの持ち主である。

クリスタル神戸クラブ 大西由美さん ITC-J 歴5年 ピアニスト 推薦者 クリスタル神戸クラブ会長 岡本 淳子



音楽専攻科修了。奨学金を得て渡英、英国王立音楽大学大学院演奏家養成課程の修了証書を取得した。コンサート出演・リサイタル開催・複数のコンクール入賞・ピアノコンクール審査員など関西を中心に活動している。現在、大学の非常勤講師を務めている。

## カウンスル No.4 会長 成定 正子

岡山あくらクラブ 馬田乙世さん ITC-J 歴9年 煎茶家元 推薦者 岡山あくらクラブ会長 福井 佳子



一茶庵流煎茶家元として活動。お茶を通じて作法のみならずコミュニケーション能力、精神力などを磨くことをクラブ会員と共に学んでいる。岡山あくらクラブでは「社会に目を向ける」活動の中で「チャリティー茶会」を開催（7回目）。収益を東日本大震災・熊本地震の復興のために募金をしている。

## カウンスル No.5 会長 松本 敬

大阪クラブ 早川住江さん ITC-J 歴40年 福祉事業家 推薦者 大阪クラブ会長 則武 紀子



父親の影響で福祉事業を行っている。高齢者福祉施設、保育園の創設、理事を務めている。バングラディッシュの教育を受けられない女性たちのためのエンゼル協会の理事を務めて支援をしている。日本工芸家協会の理事を務めて支援をしている。

## カウンスル No.6 会長 竹田 清子

平安クラブ 大藪京子さん ITC-J 歴37年 書家 推薦者 平安クラブ会長 巻野 政江



書道の龍門社の会長。1972年～現在までお弟子さんは幅広く祇園花街の皆様も含む250名程に毎日指導をしている。例年、龍門書家展（77回目）、選抜書道展（55回目）を開催。ボランティア活動として高齢者施設や女性会等で指導に当たる。

## カウンスル No.7 会長 住田実寧子

とっとり砂丘クラブ 川口真佐子さん ITC-J 歴26年 会社社長 推薦者 とっとり砂丘クラブ会長 稲垣 裕子



鳥取県労働委員会使用者側委員として活躍し叙勲を受賞。自社の常務取締役歴任の後、代表取締役社長就任。鳥取商工会議所女性会や鳥取県女性活躍ネットワーク会議などで重責を担う。鳥取労働局最低賃金審議会専門委員など多くの委員として社会貢献。

## カウンスル No.8 会長 八尾 和子

彩玉クラブ 池田美智恵さん ITC-J 歴25年 朗読会主宰 推薦者 彩玉クラブ会長 永井 眞澄



フラワーアレンジメント講師30年。読書アドバイザーとして図書館・幼稚園・小学校・養護学校・老人ホーム・家庭文庫「さくらんぼ文庫」を主宰して読み聞かせをするなど多方面で活躍。熊谷市選挙管理委員を12年務める。

彩玉クラブ 増井美恵子さん ITC-J 歴20年 音楽指導者 推薦者 彩玉クラブ会長 永井 眞澄



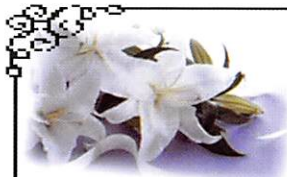
ピアノ指導者歴50年。ピアノコンクール全国大会 審査委員歴34年。コーラス指導者歴25年。スクエアダンス指導者の指導者資格3級。カントリーダンス・ジャズダンスの指導者として活躍中。

花巻クラブ 瀧 成子さん ITC-J 歴6年 レストラン経営 推薦者 花巻クラブ会長 及川セイ子



無ら里 cafe レストラン B&B を経営し2017年15周年を迎えた。10月22日に、立食パーティーランチとゲストを迎え楽しいひと時を過ごした。緑に囲まれて、土の匂いを感じながら自然の風景がある場所での心地良い暮らしを望みこの仕事を始めた。

各クラブから大変多くの会員（約30名）の方々が推薦され、その反響に、編集は大変嬉しく思いました。紙面の都合で会報第Ⅱ号には輝く人4名のみでしたが、Ⅲ号には応募に答えて下さった全ての輝く人を掲載させていただきました。ITC-Jの会員の多くの方々が社会貢献に目を向けています。



## 物故者氏名

(2017年8月1日～2018年6月末日)

心からご冥福をお祈り申し上げます

No.5	大阪クラブ	石田 寿子様	2017年10月24日
No.3	クリスタル神戸クラブ	阿藤知津子様	2017年12月16日
No.8	盛岡クラブ	佐藤 智子様	2018年2月9日
No.1	名古屋クラブ	吉田千鶴子様	2018年4月17日

## ITC-J ウェブサイト (ホームページ) 会員ログインの方法

① <http://www.itcjr.jp/> をクリック

② 会員専用ページ ログイン

ユーザー ID 継続会員は旧会員番号  
会員はウェブサイト委員会から設定された番号

パスワード 会員の姓のローマ字小文字 (例 nihon)

この時パスワード記憶の欄をチェック☑しておく次回からすぐログインできます。

## 編集後記

編集者 村山 紀子 (岡山) ～ミズナラは今～

初夏にバッサリと剪定されたミズナラの木は丸裸の幹と枝をさらして寒げに冬を越した。側を通る度に芽吹いておくれと私は待っていた。春になりコナラ・カエデ・クヌギなどと並び見えるか見えないかの芽を出し、やがて若葉青葉になった。ミズナラはたくましい。今、表紙絵のようにどんどん成長している。

編集が「やり抜く力」を与えられたのはミズナラ (新生 ITC-J) に見守られたお陰である。

五十嵐 起久代 (岡山)

いつも真剣に取り組んだ第36期編集室には、優しさと励ましのコミュニケーションとともに明るい笑い声がありました。編集4人の異なった感性が響きあった会報を手にしては喜びの歓声を上げ、豊かな世界に浸った充実した一年でした。

川崎 邦子 (岡山)

大きな変革と共に始まった今期、編集では思い切って新しい視点で会報誌の編集に取り組みました。これまで積み重ねてきた会員の皆さんの底力のパワーを頂きながらしっかりと中身のつまった「どんぐり」を味わい、幸せな一年間を過ごさせていただきました。

黒住 裕子 (岡山)

①1年間のニュースなど歴史に残す。②新しさを表現する。  
③会員の魅力を引き出す。の目標をもって編集会議を重ねました。スタッフそれぞれの持ち味を生かし、ノーミスを目指し、校正を重ね無事発行することができました。



ITC-J 会報 Vol.36/No.3  
編集・発行：第36期 ITC-J  
印刷：上野タイプ印刷(株)



## ITC-J Pledge

### ITC-J 宣誓

We, as members of Interactive Training in Communication-Japan, hereby pledge to improve our communication and leadership skills, in order to achieve greater understanding throughout the world.

我々インタラクティブ トレーニング イン コミュニケーション  
ジャパンのメンバーは、世界中の相互理解促進のために、コミュニ  
ケーション技術と指導力の向上に努めることをここに誓います。

2017-2018

### ITC-J 声明文

#### Mission Statement of ITC-J

ITC-J の使命は、ITC-J の目的とするコミュニケーション技術と組織  
運営の技術を習得する機会を会員に提供してリーダーシップをそなえ  
た成熟した社会人を養成し社会に貢献することにある。

The mission of ITC-J is to present the members opportunities for  
quality training in communication and leadership skills which are  
the purposes of Interactive Training in Communication-Japan and  
benefit the society by providing mature individuals.